

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月18日

計画の名称	下水処理施設の効率的な運営のための施設計画策定事業											
計画の期間	平成 28 年度 ~ 平成 32 年度 (5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	相生市											
計画の目標	相生下水管管理センターの機能向上や質的向上に配慮しながら、効率的な事業実施のために施設事業計画及び維持管理計画を策定し、安全安心な生活環境の確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	190	A	190	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					(H28当初)	(H30末)	(H32末)	
1	施設の統廃合検討等による効率的な事業計画を作成する。 効率的な事業実施のための施設事業計画及び維持管理計画の策定数 汚水計画（1箇所） 雨水計画（1箇所）	0箇所	2箇所	2箇所				
2	相生下水管管理センターの汚泥処理設備の増設工事を実施し施設の効率的な運営を図る。 相生下水管管理センターの汚泥処理設備増設工事の進捗率 増設工事全体計画 / 増設工事の実施率	0%	90%	100%				

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果											H28	H29	H30	H31	R02			
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	相生市	直接	相生市	-	-	効率的な下水道施設計画 策定事業	施設計画策定 959ha	相生市						30		-	
	A07-002	下水道	一般	相生市	直接	相生市	終末処理場	新設	相生下水管理センター施設増設事業	汚泥処理設備増設	相生市						160		-	
												小計						190		
												合計						190		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	建設農林部下水道課評価 企画総務部企画広報課合議
事後評価の実施時期	令和7年11月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	事業計画の策定及び汚泥処理施設の増設工事を実施した結果、効率的な下水道事業の運営につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none">・策定された事業計画により効率的な事業推進を行う。・今後も相生下水管理センターの効率的な運転を行い、長寿命化計画通りに維持管理を行う。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	2箇所	
	最終実績値	2箇所	
2	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	